



令和7年12月25日

学校だより

札幌市立八軒中学校 学校だより 第8号 <https://www.hachiken-j.sapporo-c.ed.jp/>

「緊急ではないが重要な」活動を大切にしよう

校長 伊藤 達也

例年に比べて冬らしくない日が続く中、2学期が無事に終了いたします。日頃から、本校の教育活動にご協力、ご支援いただき、誠にありがとうございます。以下、終業式で生徒のみなさんに話した内容です。

いよいよ今日で長かった2学期も終わりとなります。今年の札幌市のインフルエンザは、例年に比べて早い時期に流行し、学年・学級閉鎖をする学校が多く出ました。本校でも、数クラス閉鎖することになりましたが、大規模な流行にならず、今日も全クラスそろって体育館で終業式を迎えることができ、とても嬉しく思います。

2学期は、9月の「八軒フェスティバル」に始まり、10月に合唱コンクール、11月に「深興会」の発表と、大きな行事が開催されました。2学期の始業式で、私から皆さんに2学期は「新しいことにチャレンジする」2学期にしてほしいという話をしました。皆さんは「八軒

フェスティバル」や「合唱コンクール」「深興会」への取組、日常生活などを通して、「大切な仲間」と新しいことにチャレンジすることはできたでしょうか？今年度、これらの行事に対して、一生懸命取り組む皆さんの姿を見ることができて、先生はうれしかったです。きっとたくさんの皆さんが様々な場面でチャレンジしていたことと思います。チャレンジしてみて初めて見える景色があります。成功したか、失敗したかはそんなに重要ではないと私は思います。自分の意志でやろうとしたかどうか大切です。これからもチャレンジできるチャンスはあると思いますので、今学期チャレンジできた人も、できなかった人もこれから迎える新しい年に向かっていろいろな計画を立ててみてください。

さて、長い2学期に私も校長先生が対象の研修会に参加してきました。研修会では、室蘭市出身でパナソニックの関連企業の社長さんが講師として校長先生方の前で講演をしてくれました。今日はその講演の中で印象に残った、中学生の皆さんにも参考になることをお話ししようと思います。講師の先生は、何かを成し遂げるために必要な活動についてお話ししてくれました。その中で我々が意識しなければならないのは

「緊急度」と「重要度」。意外と我々は、目先にある「緊急度」を優先しがちです。しかし、実は我々が大切にしなければならないのは、「緊急ではないが重要な」活動です。明日の試験を前に今日から準備するのは「緊

急で重要な」活動ですね。でも事前に「緊急ではないが重要な」活動をして準備しておくとは直前に困ることはありません。急いで準備しなくてもいいからです。この考え方はいろんな場面に当てはめて使えると思いませんか？時間に余裕のある冬休み、「緊急ではないが重要な」活動にはどんなことがあるか考え、ぜひ取り組んでみてください。

さあ、明日から 20 日間の冬休みが始まります。3 年生は、中学校最後の、そして受験前最後の冬休みです。自分の目標に向かって、受験勉強というものに「チャレンジ」してみてください。やった成果は必ず出ると信じてがんばりましょう。1、2 年生の皆さんは 2 学期の復習を中心に、長い休みを利用して 2 学期できなかったことにもチャレンジしてみてください。

最後に。とは言え、無理は禁物です。この 2 学期、みんな随分と頑張ったと思うので、疲れている人は、まずはゆっくり休むことです。とにかく、自分の心と体、そして命を大切にしてください。

冬休み中、もし、何か困ったことが起きて、自分で解決できそうにないときには、必ず近くの人に相談してください。必ず助けてくれます。一人で悩まず、周りに助けを求めましょう。

新しい年、3 学期始業式、元気なみなさんとまた再び

会うことを楽しみにしています。それでは、みなさん、良いお年をお迎えください。

結びになりますが、保護者の皆様には、2学期も大変お世話になりました。明日から冬休みに入ります。休み中は、様々な事故やトラブル等も心配されます。外出時のマナーや時間など、生活のきまりを守って、充実した冬休みになるよう、ご家庭でも十分ご配慮くださいますようお願いいたします。特に近年増加傾向にあるのがSNSのトラブルです。お子様のインターネット、スマホや携帯電話の使用にあたっては、保護者の皆様の指導の下での使用をお願いいたします。冬型の交通事故等にもお気を付けください。また冬休みは年末年始が含まれます。子どもたちの金銭の管理にもご注意ください。休み中に心配なことがあれば、遠慮なく学校にご相談ください。今後とも八軒中学校の教育に、ご理解とご支援を賜りますよう、よろしくお願いいたします。

冬休み中の生活について

先日の教育懇談にて、保護者の皆様にお知らせいたしました資料より、特に注意していただきたい点について確認いたします。

1. 冬道での交通事故に十分気を付けてください。
2. 帰宅時刻（家についている時間）は19:00です。
3. SNS（X・Instagram・TikTok など）や LINE でのやりとりから、行動範囲が広がる、交友関係が見えにくくなる、生活リズムを崩すなど、生活の乱れにつながるものが心配されます。保護者の方が責任をもって、お子様の端末、その内容を含め、スクリーンタイムを把握していただきますようお願いいたします。
4. 年末年始で、いつもより多額の現金を持つことが予想されます。お金の管理に注意してください。

※冬季休業中の学校への電話連絡は

「平日 8:15～16:45」

の間をお願いいたします。

それ以外の時間で、緊急の場合は学校に電話された時に流れるガイダンスにしたがっていただきますようお願いいたします。

年末年始期間の12月27日（土）～1月4日（日）、冬季休校日の1月5日（月）～6日（火）は学校を閉鎖させていただきます。ご理解とご協力をお願いいたします。なお、この期間の緊急連絡は、

札幌市教育委員会教職員課労務係（211-3853）

へご連絡下さい。

昨今、社会的に心配されております、子どもが自ら命を絶ってしまう痛ましい事故や、家庭環境に起因するヤングケアラーについて、札幌市では以下のような相談窓口や交流サロンを開設しております。保護者の皆様におかれましても、こういった相談機関が積極的に子どもたちの安心安全な学校生活をサポートしておりますことをお知りおきください。

☆子どもアシストセンター

0120-66-3783(子ども専用フリーダイヤル)



LINEで「子どもアシストセンター」と検索し、友だち登録はQRコードより。

☆24時間子供SOSダイヤル 0120-0-78310

☆ヤングケアラー交流サロン

毎月第2土曜日 14:00～15:30 に中央区、オンラインで開催
問い合わせは札幌ヤングケアラーnet 070-3190-7104

※1月の主な行事予定

15日(木)始業式・3年学年末テスト(国)

1,2年基礎力確認テスト

16日(金)3年学年末テスト(数・社・理・英)

19日(月)全協16:05～

20日(火)委局学16:05～

28日(水)職員会議【15:05完全下校】 部活動休養日